

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	4/12	念ひにける教育の理 本学における教育の理 念ひにける教育の理	1. 本科目について概説できる。 2. 本学の教育理念を説明できる。 3. 本学の教育内容の関連性を概説できる。 4. 神奈川歯科大学と社会の関わりを概説できる。	A と配付資料およびパワーポイントを用い必要箇所を板書する。	平田幸夫 学長	
2	4/19	構えと望まれる歯科医 歯科医学生としての心	1. 社会の一員としての良識を説明できる。 2. 信頼できる社会人ならびに医療人について説明できる。 3. 情報を自らが収集、分析して問題点を探し出すことができる。 4. 実験、実習の成果を文章または図表で表現したり、口頭で発表できる。 5. 患者さんとの良好なコミュニケーションの必要性を説明できる。	//	学長	B-1-1)-① B-1-2)-③
3	4/26	歯科医療の歴史	1. 近代医学の始まりを概説できる。 2. 近代歯科医学の始まりを概説できる。	//	学長	
4	5/10		1. 歯科医育機関の始まりを概説できる。 2. 麻酔法消毒法の始まりを概説できる。	//	学長	
5	5/17		1. 歯科医学の分科の始まりを概説できる。 2. わが国の歯科医育機関の始まりを概説できる。	//	学長	必17-A、B
6	5/24	療現在の原則	1. 患者と信頼関係を築くことができる。 2. 患者に分け隔てなく対応できる。 3. 患者に最も適した医療を説明できる。 4. 患者の価値観に柔軟に対応できる。	配付資料およびパワーポイントを用い必要箇所を板書する。	平田幸夫	A-3-①～④ 必1-A、B 必2-A、B
7	5/31	務患者の尊厳と歯科医師の責	1. 患者の権利を説明できる。 2. 患者の自己決定権を説明できる。 3. 医の倫理に関する宣言を列挙できる。 4. 生と死に関する生命倫理を概説できる。	//	平田幸夫	A-1-①～③ 必1-A、B
8	6/7		1. 歯科医師の法的義務を列挙できる。 2. インフォームドコンセントについて説明できる。 3. 必要な情報をわかりやすく説明できる。 4. 患者の心理状態や理解度に配慮できる。 5. インフォームドコンセントのできない患者への配慮を説明できる。	//	平田幸夫	A-3-⑤ A-4-①～④ 必1-B
9	6/14	歯科医療を行うために必要な法律と制度	1. 歯科医師法を概説できる。 2. 歯科衛生士法を概説できる。 3. 歯科技工士法を概説できる。 4. 医療法を概説できる。	//	平田幸夫	C-2-1)-①～③ 必2-D
10	6/21		1. 歯科医師法第一条を説明できる。 2. 歯科医師の義務を概説できる。 3. 歯科医師の免許要件を説明できる。 4. 後研修医制度について概説できる。 5. 歯科衛生士法第一条を説明できる。 6. 歯科衛生士の業務について概説できる。 7. 歯科技工士の業務について概説できる。	//	平田幸夫	C-2-1)-①③ 必2-D
11	6/28		1. わが国の保健・医療制度のしくみを概説できる。 2. 医療保険のしくみを概説できる。 3. 介護保険のしくみを概説できる。	//	山本龍生	C-2-2)-①～③ 医総 I -3-A～H
12	7/5	会責献とチーム医療 歯科医療を通じた社会	1. チーム医療を説明できる。 2. 歯科医療のメンバーを列挙できる。 3. 歯科医療メンバーの役割を概説できる。 4. 歯科医療の連携とリーダーシップを説明できる。 5. 地域における保健・医療・福祉・介護を理解し、歯科医師の役割を説明できる。	//	阿部 智	B-2-3)-①② 必16-A～E
13	7/12	性への配慮 歯科医療の安全	1. 医療事故とは何か説明できる。 2. 医療事故の起こりやすい状況を説明できる。 3. 医療紛争は何か説明できる。 4. 診療における過失とは何か説明できる。 5. 医療事故の防止対策を概説できる。	//	林田丞太	A-5-1)-①～⑥ A-5-2)-①～④ B-1-2)-④ C-4-1)-① 必4-A～D
14	(/)	ふり返り総合学習	社会から望まれる歯科医療人として身につけるべく重要事項を説明できる。	//	平田幸夫	
15	(/)		//	//	平田幸夫	